

## 6. 環境

	年代	住所	タイトル	意見等
1	30代	鳴門市	環境美化について	<p>後藤田正純徳島県知事様が徳島県民一人一人に率先して、道路、公園、河川、海岸、港湾、漁港などに落ちているゴミを拾って、徳島県のごみ問題(ごみの不法投棄・ごみのポイ捨て)を根本的抜本的に解決して「ごみが一つも落ちていない 美しいふるさと徳島県」を創出してください。併せて、後藤田正純徳島県知事様が、地域の資源ゴミ回収ボランティア団体に物心両面に涉って支援をしてください。</p>
2	30代	不明	電気自動車充電器設置について	<p>この度は突然の連絡失礼いたします。 下記記事でEV充電器設置の方向性について読みました。 <a href="https://mainichi.jp/articles/20240122/k00/00m/040/142000c">https://mainichi.jp/articles/20240122/k00/00m/040/142000c</a> 充電器増設方向のサポートは大変嬉しいのですが、電気自動車オーナーとしてコメントさせてください。 結論から申し上げると「90kW以上器の24時間利用可能な急速充電器を県として設置をしたり、設置のサポートをする施策を実施いただきたい」です。 理由は、帰省者や旅行者に優しい充電環境を整えていただければ、EVユーザーが訪れやすい県となり、カーボンニュートラルを目指す徳島県の方向性としても一致するからです。 電気自動車で徳島県に旅行や移動、実家に充電器がない帰省者が充電する際、街かどの急速充電器を利用します。充電のスピードは、基本的に充電器の性能に依存します。 しかし、残念ながら徳島県は、全国で残り2県となった「90kW器(=高速型急速充電器)空白都道府県」です。(残りは岩手県) 徳島市で最も速度が速い充電器は50kW、市街地に設置されているものは44kWが主で速度が遅く、絶対的な個数も不足しています。 先日の冬、EVで帰省した際、自動車販売店で充電しようとしたら先客がいました。充電開始2分でした。EVの充電は30分単位で交代がルールなので、28分待ちました。その後充電を開始しましたが、ここは10年前に導入した44kW器なので、30分充電しても18kWしか充電できず、120km分程度しか回復しません。したがって追加でもう30分120km分充電しました。これに実家との往復移動時間30分を加算すると、合計240km分の充電”だけ”に2時間かかりました。 もしこれが、首都圏や地方中枢都市のように「90kW器をショッピングセンターやコンビニに設置」してくれていれば、買い物ついでに30分で240km充電できました。 EVユーザーは、現地の充電器の性能を事前にネットで確認して、訪問先を決めます。徳島県は関西地方から県北で往復300km程度、県南・西部で500km程度です。この距離を走るには最低1回は急速充電をしたいところですが、徳島県に90kW以上器がなく、充電地獄になるのが訪問前から分かります。EVユーザーが訪問したくなる徳島県に向けて、県としてのサポートをご検討お願いたします。</p>